

初恋 (1951)

SECRET PEOPLE

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 アメリカ

時間 96分

初公開日 1966/

公開情報 N I C

【解説】

1930年、ロンドンのカフェ店主アンセルモの許に母国の友人ピエトロがその二人の愛娘を送りつけてくる。ピエトロは有名な反体制思想家として、独裁政権にいらまれており、娘たちの身の安全を憂慮してのことだ。やがて、二人の姉妹マリアとノーラ宛てに小包が……。それは亡き父の遺品を収めたものだった。そして、7年。いまや英国市民となった二人を、アンセルモは博覧会でにぎわうパリに連れていく。そこでマリアはかつての恋人ルイと運命的に再会。彼は地下組織にもぐって祖国解放のために闘っているという。その彼が独裁者ガルバーン将軍を狙って英国入りし、彼女に爆弾の運び役を依頼する。バレエに打ち込む妹が将軍歓迎のレセプションで踊るよう招きを受け、その付き添いとして、怪しまれずに会場には入れるからである……。なぜ、こんな邦題がつくのか理解に苦しむ、政治抗争を背景にしたメロドラマ。確かにルイは姉の初恋の相手だが、ロマンスはあくまで脇において、原題通りの秘密結社の暗躍におびえる姉のコルテーゼの表情ばかり追った、ふくらみに欠ける作品だ。ただ、まだハリウッドに招かれる以前のオードリーの、まさに原石の輝きと得意のバレエのしなやかな動きは眼福で、本当にこの人は生まれながらに妖精であったーと感服する次第。

【クレジット】

監督	ソロルド・ディキンソン	Thorold Dickinson
脚本	ソロルド・ディキンソン	Thorold Dickinson
撮影	ゴードン・ディネス	
出演	オードリー・ヘプバーン	Audrey Hepburn
	ヴァレンティナ・コルテーゼ	Valentina Cortese
	セルジュ・レジアニ	Serge Reggiani
	チャールズ・ゴールドナー	Charles Goldner
	メグス・ジェンキンス	Megs Jenkins
	アイリーン・ワース	Irene Worth